

パルマ大学

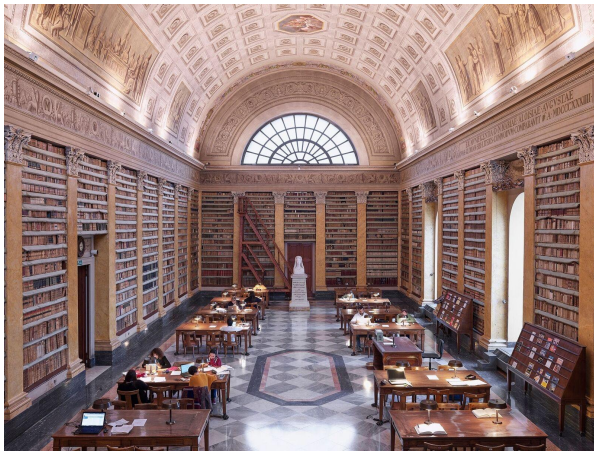
シルヴィア ケコラ

パルマ大学はイタリアのエミリア・ロマーニャ地方にあります。パルマはパルミジャーノやハムなど美味しい食べ物の有名なまちです。パルマ大学は中世の962年に設立されました。イタリア語で「Università di Parma」と呼ばれています。パルマ大学はイタリアで最も古い大学の1つです。



学生数は大学院を入れて、30000人ぐらいです。パルマは大学の街ですから、学部の建物が街の中にあります。学部は9つあります。キャンパスも1つあります。キャンパスは「理学部のパルコ」と呼ばれて新しく現代的なキャンパスですが、街の中心から少し遠いです。しかし、バスと自転車で行きやすいです。私の学部の建物には人文社会科学部と経済学部が入っています。そこで授業が行われます。パルマ駅から歩いて15分ぐらいです。バスもあります。それで、冬と雨が降っている日にはとても便利です。大学の近くにパルコデュカレーという公園があるので歩くのは楽しいです。

昼休みの時、公園で食べるのはいいです。そこに「Chiosco」という食べ物と飲み物の店もあります。冬や暖かい食べ物が食べたい時、大学の中にはバーがあって、食堂もあります。



私のお気に入りの場所はパルマの図書館と私の大学1階の教室です。パルマはとても古い街ですから、たくさん古い図書館があります。パルマの図書館はとてもきれいです。夏にはドアを開けてしまうので、外で授業をしているようです。

学生生活は大変だけど楽しいです。時々、授業の後で、友達と一緒にアペリティーヴォをするのが好きです。アペリティーヴォというのはイタリアの伝統です。夜ご飯の前にお酒を飲んだり、食べたりする会です。そのあと、家に帰るので、少しだけです。

パルマ大学は面白いです。パルマで待って

います。



www.unipr.it
www.cultura.gov.it
www.visit-parma.com